

# 2019年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

**感性AIでココロ豊かな社会を**

**株式会社ソケット**

証券コード3634

<http://www.sockets.co.jp/>

2019/2/12

- 1. 2019年3月期 第3四半期決算**
- 2. 事業進捗状況**
- 3. 先行投資・開発進捗状況**
- 4. 今後の展開（～2021年）**

# 1. 2019年3月期第3四半期決算

# 1.2019年3月期 第3四半期決算 -ハイライト

引続き、開発・運用売上からデータ・ライセンス売上中心の事業モデルへ推移中  
ライセンス事業の売上比率が1-3Q累計で50%超える

開発売上収入が対前年33%と大幅減の中、ライセンス売上が伸長

当社事業モデルの根幹であるR&D・データ投資は対売上20%超の先行投資継続

1-3Q累計 期初目標KPI 粗利率40%へ

# 1.2019年3月期 第3四半期決算

## -概要

- ✓ 前期比、開発売上が大きく減少
- ✓ 新規ライセンス事業は引続き伸長
- ✓ 将来に向けたR&D/データ開発関連は積極投資

(単位：百万円)

	前期第3四半期 (参考)	当第3四半期
売上高	1,156	991
原価	725	594
粗利益	430	396
粗利率	37.3%	40.0%
販売管理費	397	432
営業利益	32	▲35

### 要因

- ◇開発売上 前年比33%  
データライセンス伸長するも  
補いきれず
- ◇従来の開発売上の減少
- ◇自社プロパティ・ライセンスによる  
粗利率向上
- ◇R&D/データ開発関連の投資増加

# 1.2019年3月期 第3四半期決算

## -当期第1四半期から第3四半期の比較

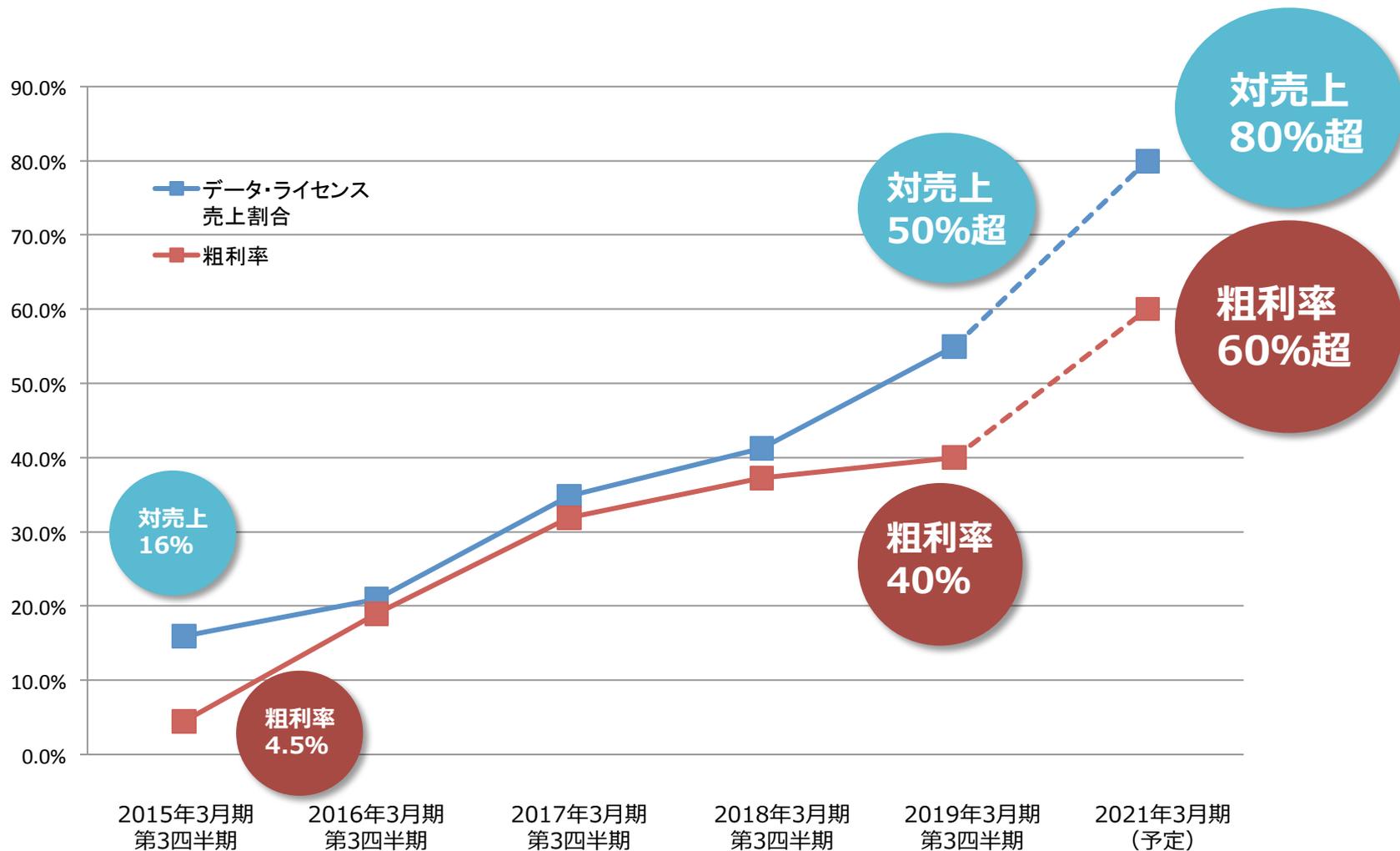
- ✓ 粗利率が45%超えへ
- ✓ ライセンス/開発事業の効率化進む

(単位：百万円)

	当期第1四半期 (当期4-6月)	当期第2四半期 (当期7-9月)	当期第3四半期 (当期10-12月)	
売上高	329	346	314	◇開発売上の減少 ライセンス売上の伸長
原価	220	202	172	
粗利益	109	144	142	
粗利率	33.2%	41.6%	45.3%	◇ライセンス事業による 粗利率向上
販売管理費	149	138	144	◇R&D・データ 積極投資の継続
営業利益	▲39	5	▲2	

# 1.2019年3月期 第3四半期決算 - データ・ライセンス売上割合の増加

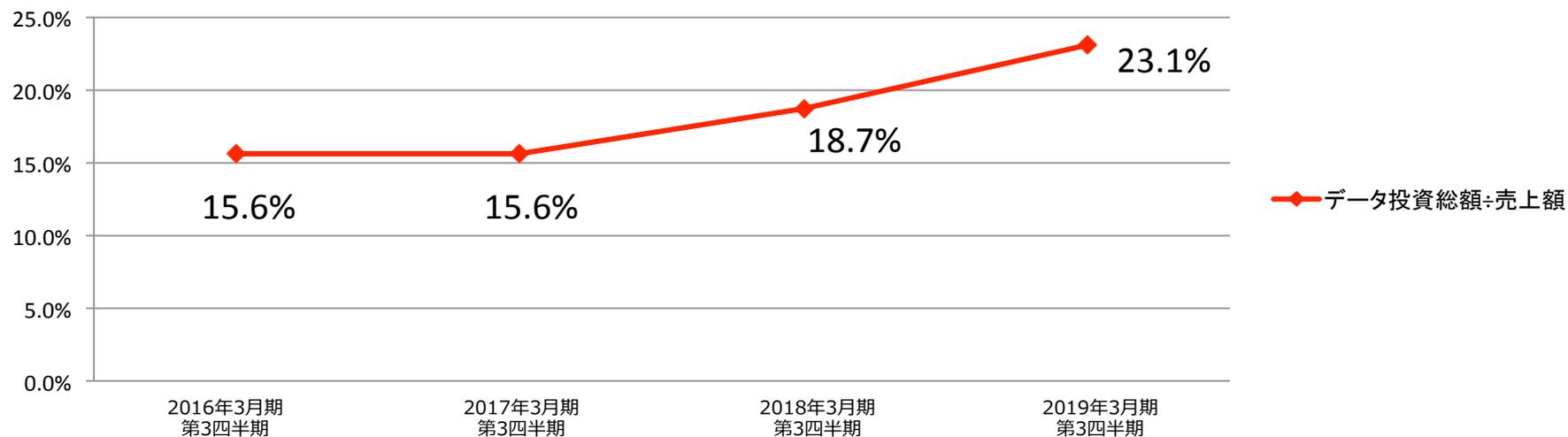
✓ データ・ライセンス売上割合の増加に伴い、粗利率上昇



# 1.2019年3月期 第3四半期決算

-収益を原資に積極投資に展開

- ✓ ライセンス主体の事業モデルに向けたR&D/データ関連の積極的投資
- ✓ 売上の23%を投資に廻す



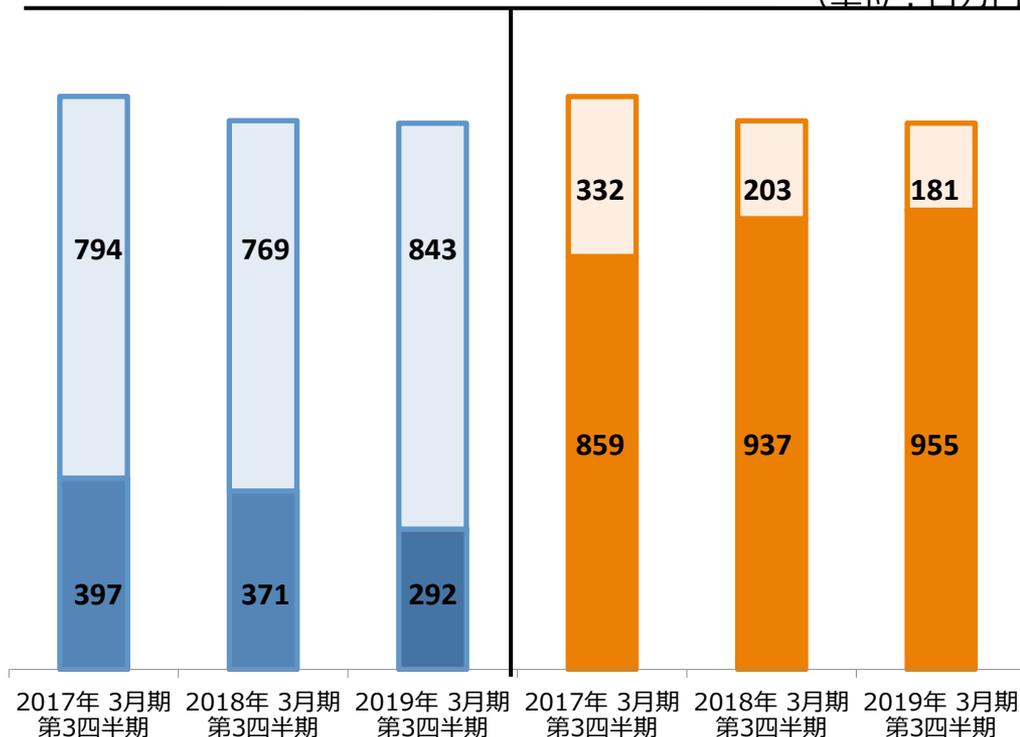
# 1.2019年3月期 第3四半期決算

## -BS（貸借対照表）について

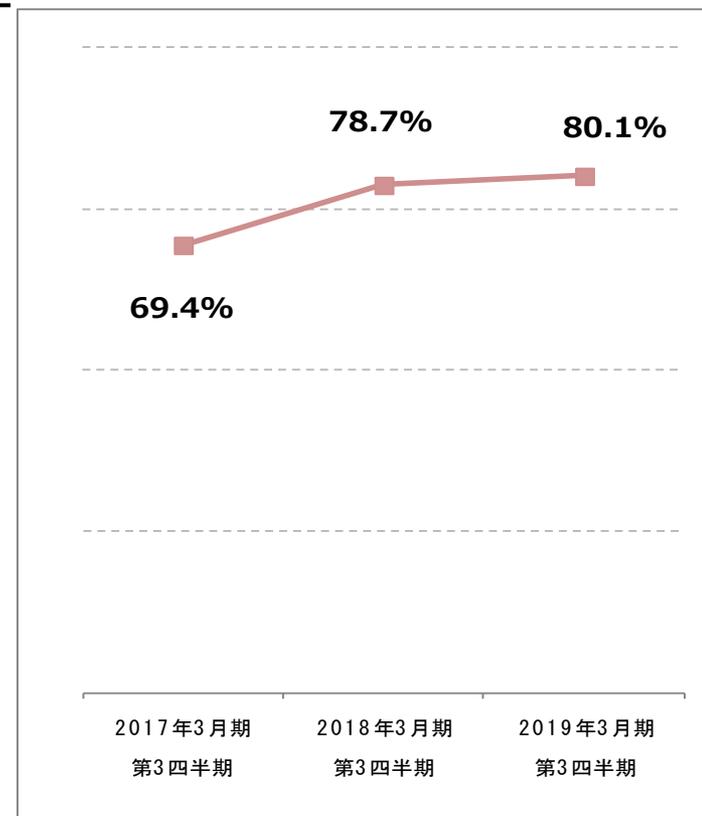
- ✓ 無借金、自己資本比率80.1%
- ✓ 財務基盤引続き強化、今後の投資戦略に備える

### BS推移

(単位：百万円)

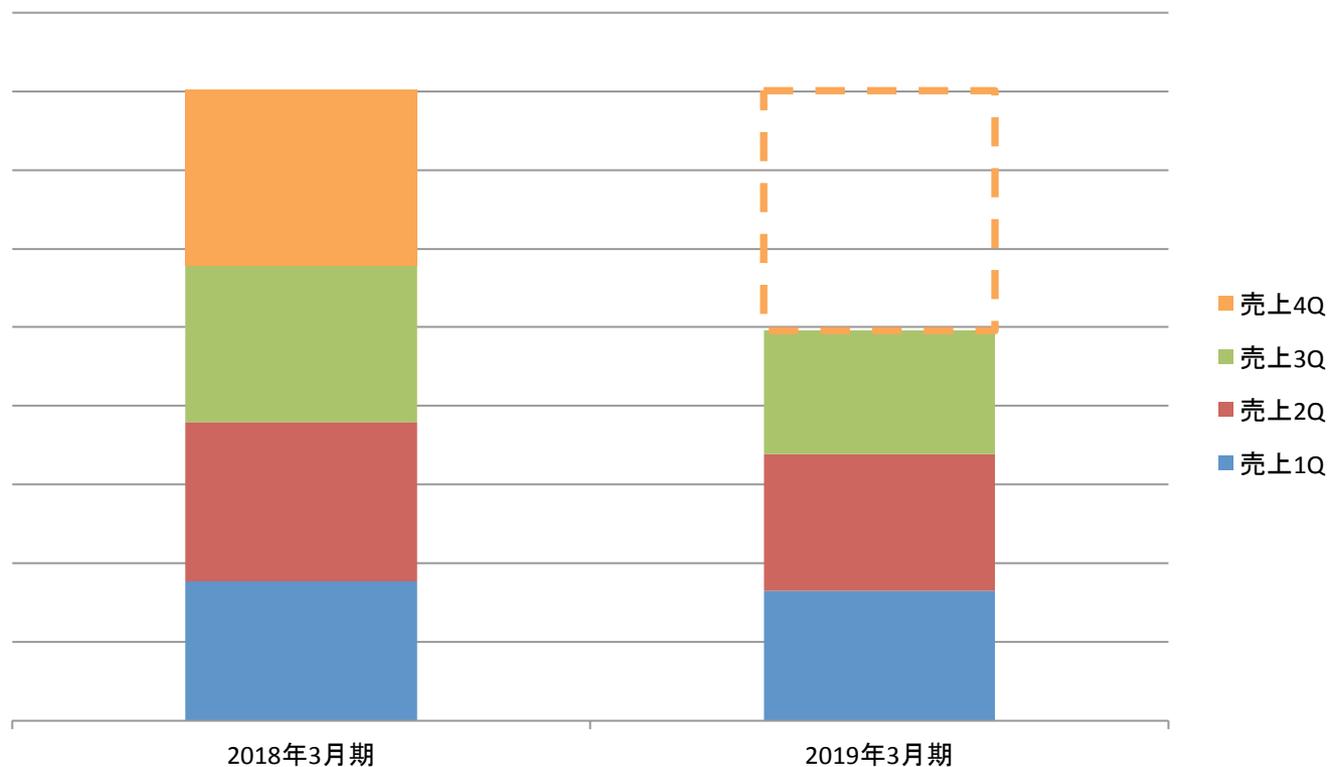


### 自己資本比率推移



# 1.2019年3月期 第3四半期決算 -第4四半期見込

- ✓ 前期同様に4Q比率が高くなる傾向
- ✓ 第3四半期において期初業績予想から変更なし



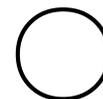
# 事業進捗状況

### 期初計画のポイント

ここまでの進捗

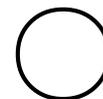
課題と今後

ライセンス主体の事業モデルへ



全社売上比50%を超え継続成長  
今後は新規獲得ペースを上げる  
ことがテーマ

収益性向上  
期初目標 粗利率40%



1-3Q累計粗利率40%へ  
2021年の粗利率60%の目標へ  
ステップアップ

新サービス・プロダクトのリリース



3Q音楽専門AI、4Q統合音楽分析  
プラットフォームのリリース予定  
に遅れ。来期リリースへ

ビジネスモデル多様化



データ提供モデルの拡大、  
非エンターテインメント分野への  
低価格ライセンスモデルの展開  
の進捗に遅れ。来期前半で立ち  
上がりへ

エンターテインメント×テクノロジー分野  
～パーソナライズエンジンを強化



音楽・映像分野のストリーミン  
グサービスにおける国内での品質  
No1ならびに海外サービスに比較  
優位なエンジンへと挑戦中

### ライセンス事業の状況

- ✓ 前年比増加
- ✓ 一部既存ライセンスにてユーザー数大幅増
- ✓ 今期リリースが遅れた新プロダクト・サービスは来期リリースへ
- ✓ 新しいデータ提供モデルの提供開始を計画
- ✓ 今後、既存ライセンスの維持・拡大はテーマに
- ✓ 非エンターテイメント分野のダッシュボード型感性マーケティングツールを展開へ
- ✓ 本ツールは来期より低価格の戦略的なプロダクトに
- ✓ 雑誌、位置情報、イベント情報へのデータベース拡大に伴い今後ライセンス展開へ

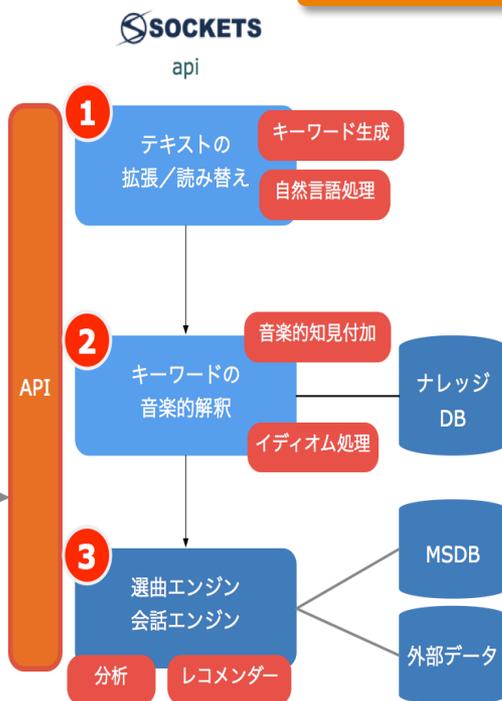
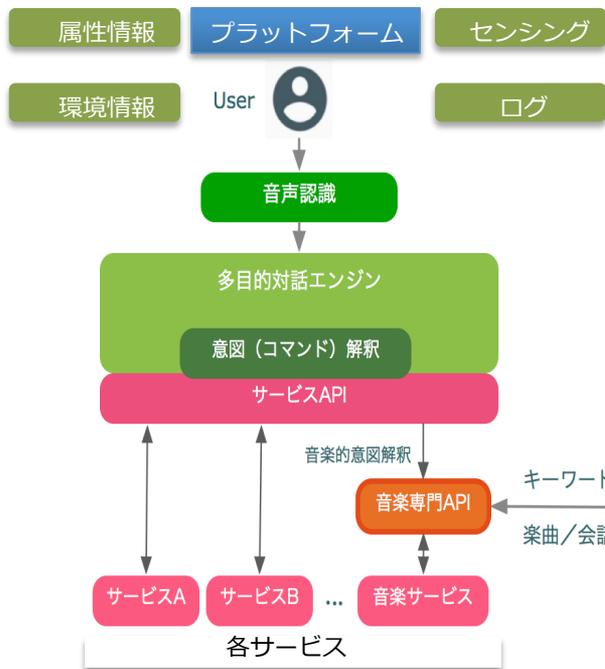
## 2.事業進捗状況

### -新プロダクト・サービスの開発状況①

## 音楽専門AI

- ✓ 昨年12月 ミュージックAIカンファレンスにて音楽・自動車業界に向けてプレビュー
- ✓ 当初3Qリリース予定→来期リリースへ
- ✓ 社内外にてサービス検証中

世界初の商用音楽専門AIを目指します



SOCKETS

## 2.事業進捗状況

### -新プロダクト・サービスの開発状況②

## 統合音楽分析プラットフォーム

- ✓ 昨年12月 ミュージックAIカンファレンスにて音楽業界に向けてプレビュー
- ✓ 当初3Qリリース予定→来期リリースへ
- ✓ 複数社パイロット提供協議中

**MSDB**  
MEDIASERVICE DATABASE  
(モック画面)



### トレンド分析

時系列でスパイクの立ち方を分析

### 効果測定

プロモーションの反響度・波及具合、持続・余波

### ベンチマークアーティスト比較

各種比較からの現状分析

### 印象調査

アーティスト、楽曲におけるクチコミイメージ調査

### ファン分析

SNS上のファン層のアクション状況、趣味嗜好を分析

### SNS運用最適化支援

アーティストに特化した運用支援

### データインポート分析

外部ソースの統合、分析

### 楽曲制作支援

音楽メタ分析

### プロモーションプランニング

音楽特化型専門広告代理店機能

### ブランドパートナーシップ

企業や商品とのタイアップ支援

### 未来予測

ヒット予測

## 2.事業進捗状況 -新プロダクト・サービス展開イメージ

展開・計画

音楽専門AI

当社独自の  
感性メタデータ  
を活用した  
専門AI  
分野拡大

映画専門AI

美容専門AI

旅行専門AI

マガジン  
専門AI

イベント  
専門AI

ファッション  
専門AI

展開・計画

統合音楽分析  
プラットフォーム

当社独自の  
感性メタデータ  
を活用した  
分析サービス  
分野拡大

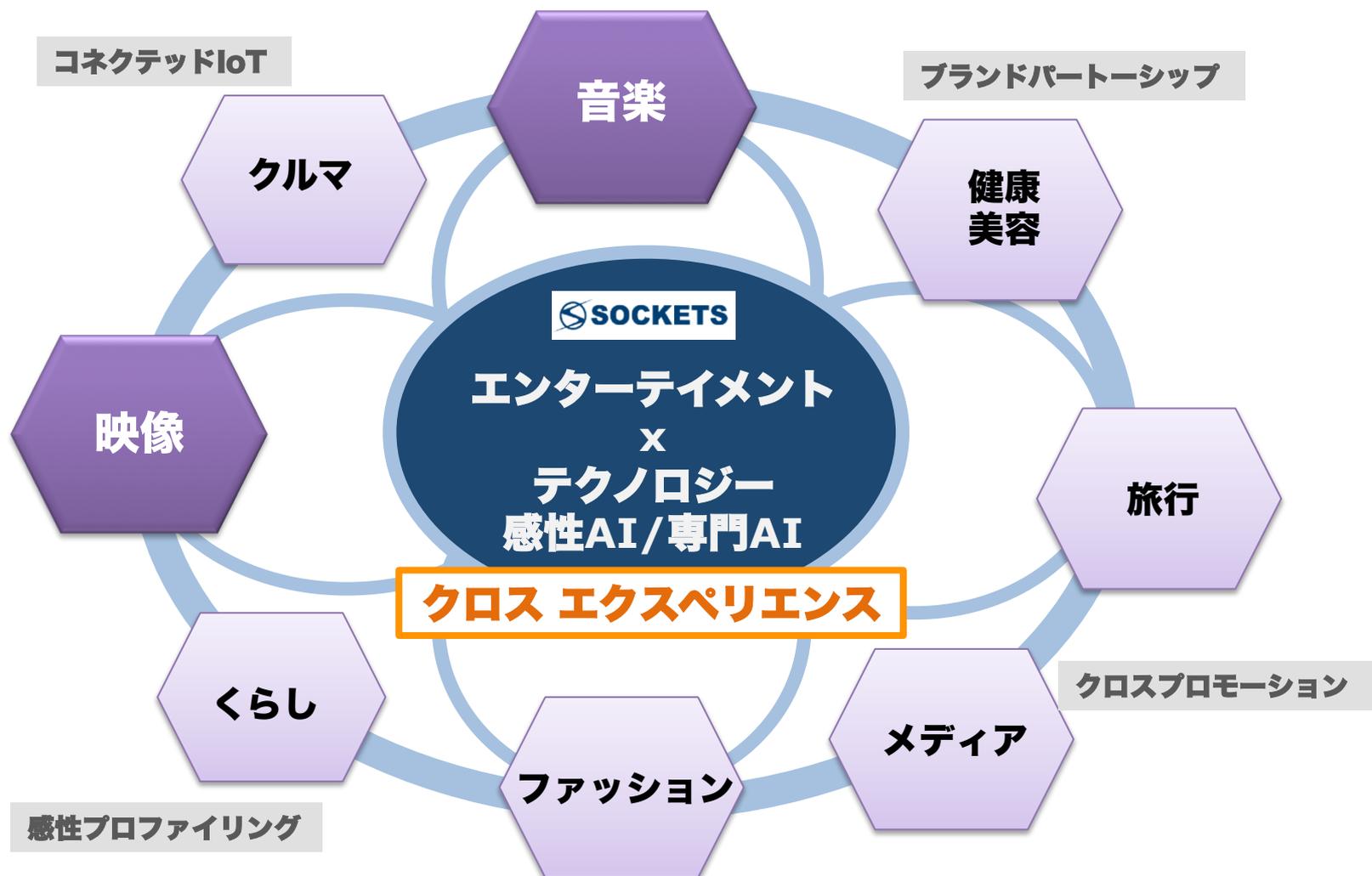
統合エンターテインメント分析  
プラットフォーム

生活サービス・商品分析  
統合プラットフォーム

**独自の共感マーケティングサービスへ**

## 2.事業進捗状況 -新プロダクト・サービス展開イメージ

人と作品、商品、サービスをクロスで繋ぎ“体験の連続性”を生み出します



## 2.事業進捗状況

### -ビジネスモデル展開イメージ

## ビジネスモデル多様化・オープン化

→ ミドル、エントリーモデル本格導入・拡大へ

各プロダクトラインナップ開発中

月額ライセンス  
500万円～



ライセンス提供

10件～/月

### ハイエンド

専門AI提供

レコメンド  
エンジン提供

データ提供

月額  
ライセンス  
50万円～



100件～/月

### ミドル

アナリティクス提供

ツール提供

レコメンド  
エンジン提供

データ提供

月額  
ライセンス  
20万円～



500件～/月

### エントリー

データ提供

ツール提供

アナリティクス提供

## 2.事業進捗状況 -ビジネスモデル展開イメージ



# 先行投資 研究開発・データ開発 進捗状況

## R&D/データ開発：注力・進捗テーマ

感性のモデル化

ニュアンス  
文脈の継承

専門会話生成

当社独自の感性AI・専門AIの実現キーポイントとして従来のAIでは困難とされる曖昧な感覚的な意図の解釈を通じ、人と機械とのコミュニケーションが進化します



## R&D/データ開発：専門AIプロジェクト

「専門AI」とは、自分の趣向を一番わかってくれる**友達のような専門AI**です  
AIが自分の趣向を**言語のみで表現/選択するのは困難**な部分があるとされています。

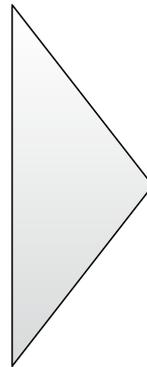
ソケットではこれまでのレコメンドソリューション提供実績から対話による趣向の絞り込みが有効であると考え以下の3つのインテリジェントな**専門AIエンジン**を開発しています。

### 3つの音楽専門AI会話エンジン

① 感性のモデル化

② ニュアンス・文脈の継承

③ 専門会話生成



### 「専門AI」

対話によって感覚・趣向を理解し  
専門的なはたらきかけをする（例：音楽）



風邪ですか！  
今夜は優しく眠りにつ  
ける音楽でよく寝れま  
すように

### R&D : ① 感性のモデル化による趣向の四則演算

#### 「AND」「NOT」「もっと」「たとえば」感情モデル

たとえば音楽を自然言語で選択する時には、感情表現+慣用句のような複数の表現を同時に使うことが多くあります。感性メタによる「感性(趣向)モデル」により感性の四則演算を可能にし会話による趣向の意図を単語の意味の掛け合わせとは違う専門的な理解をすることができます。

#### 感性(趣向)モデルの表現例

**AND**

趣向の足し算

- 明るいけど眠れる
- 都会的で心にぐっとくる

**NOT**

趣向の引き算

- カッコいいけどシュールすぎる
- ちょっと難しいかも

**もっと**

趣向の割合

- もっとノリノリがいいな
- もっと泣ける感じがいいな

**たとえば**

趣向の類似

- さみしくてセンチメンタル
- 映画のような泣けて感動的

#### AI感情モデルによる感情表現の演算

明るい



眠れる

足し算

カッコいい



シュール

引き算

現在



ノリノリ

割合

さみしい

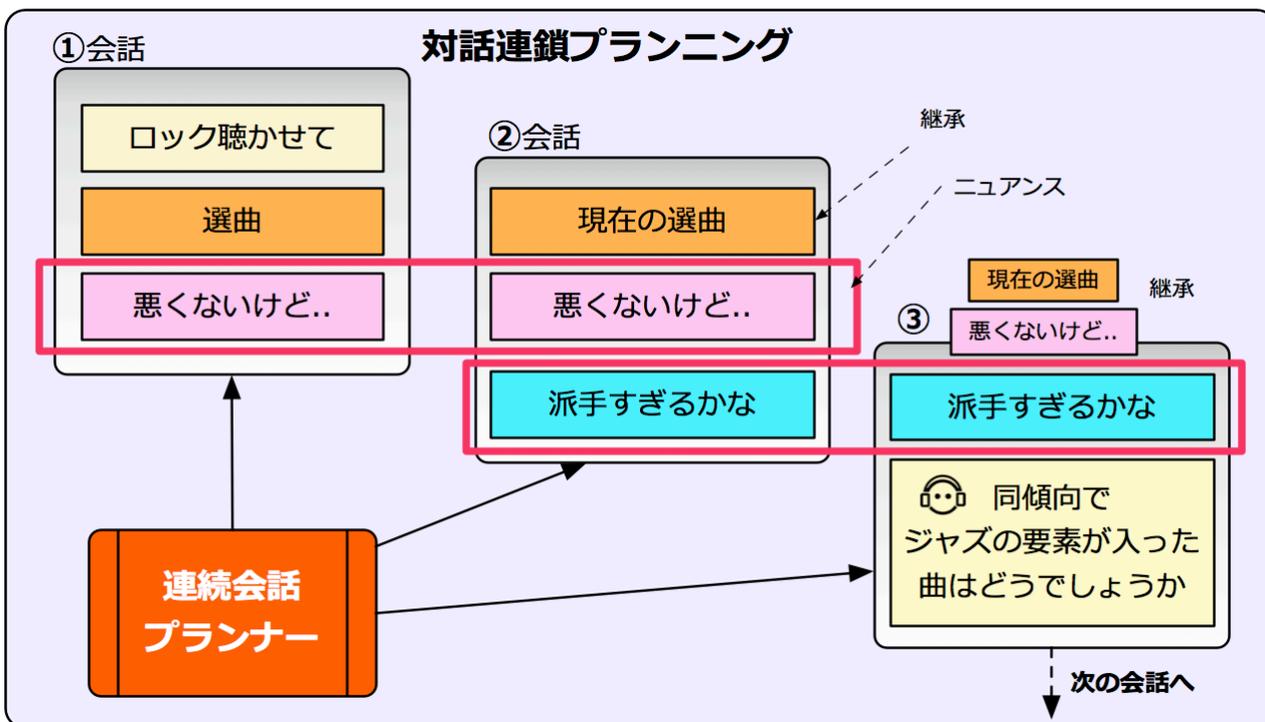


感傷的

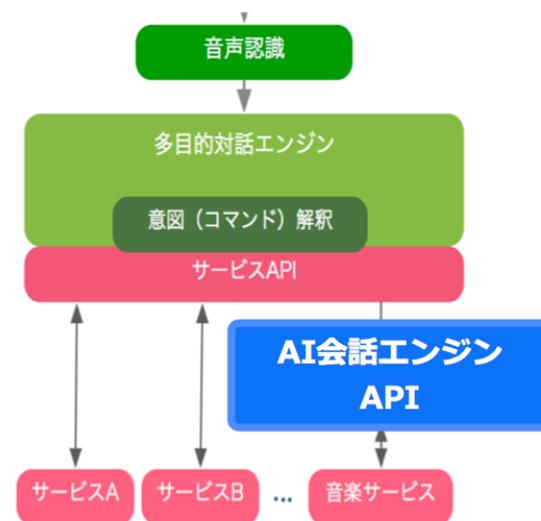
類似

### R&D : ② ニュアンス・文脈の継承

現在の商用AIにおける対話は、主にその仕様により「一問一答」の形式が多くなっています。しかし、たとえば印象があるが答えがなく形容が難しい趣向を会話で理解するには連続的な対話による趣向の推測が重要になります。ソケット「AI会話エンジン」では会話の意図理解部分に割り込みAPIを実装し連続会話を可能にし文脈の継承や連続会話におけるニュアンスの理解をインテリジェントに行うことが出来ます

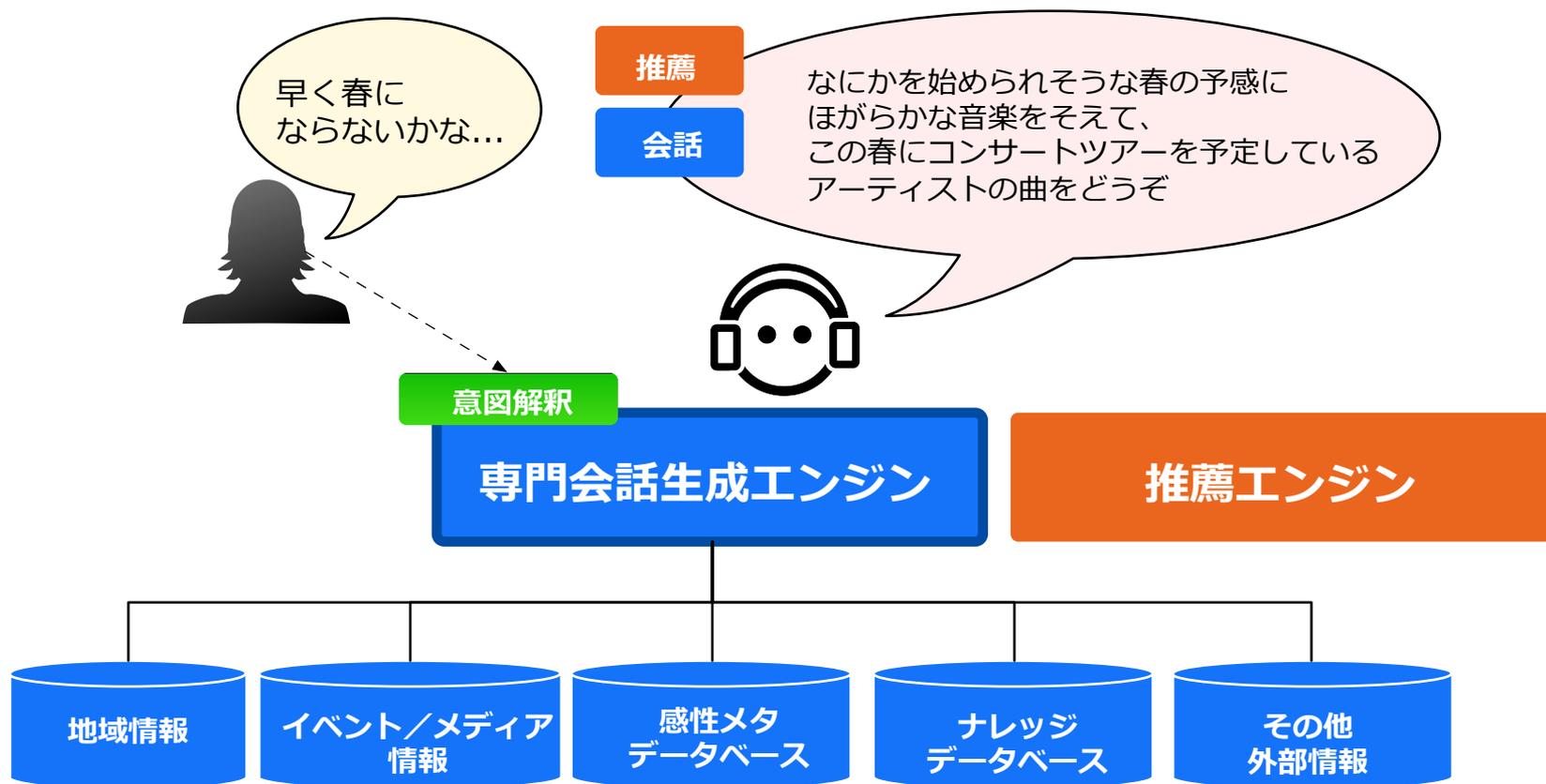


### APIによる機能割り込み



### R&D : ③ 専門会話生成

会話により情報の選択を行う場合、選択と同時に理由や**エピソード／関連情報**を伝えることはその結果の**納得度**を上げるために非常に有効です。ソケットズ専門会話生成エンジンでは選択結果に加え様々な**会話**による**働きかけ**を自動生成しより**感情的、感覚的な会話**を演出します。



# 今後の展開 ～2021年

## 4.今後の展開 ～2021年

2019年

2021年

**新プロダクト・サービスリリース (2019年夏～)** ・感性メタデータを活用した専門AI、統合分析プラットフォームのシリーズ化  
・非エンターテインメント分野の生活分野において感性データ活用サービス・ライセンス開始へ

**データ・ライセンス事業拡大 (2019年秋～)** ・データ提供モデルなど提供形態の多様化  
・データベース拡大に伴う体験型サービスへのライセンス提供  
・自動車をはじめとしたIoT、ハードウェアとの連携

**ビジネスモデル多様化オープン化 (2019年秋～)** ・月額50万円モデル、月額20万円モデルなどの戦略モデルを一気に拡大  
・無料利用モデルの導入検討

**エンターテインメント×テクノロジードメイン確立 (~2020年)** ・音楽、映像分野におけるパーソナライズなどデータ活用サービス品質及びデータ分析においてエンターテインメント専門および日本産エンジンとして優位性確立へ

**共感マーケティングサービスを感性AIにて開拓 (2020年夏～)** ・生活分野へのデータ活用サービス提供実績を重ね独自の共感マーケティングサービス提供へ

**海外へライセンス展開 (2020年夏～)** ・感性メタデータを活用した感情分析・解釈技術を海外企業へライセンス

**クリエイティブ事業展開 (2021年～)** ・クリエイティブサービス開始  
・音楽、映像制作事業

2021年3月期  
ライセンス売上比率  
80%超  
粗利率60%超

まだまだ厳しいケモノ道、デコボコ道が続きます

AIからEIの時代へとSOCKETSは必ず切り開きます

EI=感情的知性

AIのシンギュラリティに伴う人とテクノロジーとの関係性の肝となる技術となります

どうぞご期待、お力添えのほどよろしくお願いします

本資料における予想数値等は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります

### 【お問い合わせ先】

株式会社ソケット

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号

窓口：コーポレート本部IR担当

Tel : 03-5785-5518 Fax : 03-5785-5517

E-mail : [ir@sockets.co.jp](mailto:ir@sockets.co.jp)